

Akatake Times

梅雨に入り、一気に気温・湿度が上がってまいりました。
適切・快適な環境づくりは、仕事や家庭においても生産性の向上につながります。
気合で何とかする、も時には必要かもしれませんが・・・



『吉原祇園祭 Part2』

吉原祇園祭が開催されました。本格的なのは4年ぶりです。
昨年も開催されましたが、出店は近くの公園のみで小規模に行われました。
今年は、商店街に屋台が並び、道路には山車、人もかなり多くて以前の賑わいを取り戻していました。
疫病退散を願う祭りなので、その願いが届くよう祈ります。

撮影日時：2023年 6月 10日 匿名

◆ 「5類移行」

梅雨の候 あちこちに紫陽花やつゆ草などが見られ、水田には植えたばかりの苗が息づいています。いつもながらの季節の風景が何かしら安堵感を与えてくれます。新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5月8日から季節性インフルエンザなどと同じ5類に移行しました。3年余り続いた国のコロナ対策は大きな節目を迎えました。しかしながら、私たちは「新型コロナは怖いもの」をいつも念頭に置き行動することが肝要かと思えます。私は6月6日に6回目のワクチンを接種しました。3回で接種を終えている人達を大勢知っていますが感染はしていません。反面、少数の方々とはしか接しない人が感染している場合があります。それぞれ人には持って生まれた特性があるのでしょうか。

◆ 「赤武エンジ丸 53号」

さて、今期(第52期)もあと2ヶ月となりました。2022年9月1日に船出した「赤武エンジ丸」は、ほどよい成果といくつかの課題を載せて第53期の港に着こうとしています。航海には危険が伴います。日本のみならず世界で発生している想定外の自然の猛威は私たちの生活を脅かしています。同様にいつ何時私どもの経営を危機に陥れる思いがけない事態が訪れるかもしれません。これからも難破を回避する方策を皆で知恵を出し合い、種々のリスクに備えていかねばなりません。

◆ 「イノベーション魂」

先日、車の運転中、NHKラジオ放送を聞いていましたら子供の教育について語っている人がいました。「宿題廃止」、「定期テスト廃止」、「服装自由」ちょっと気になる話でした。工藤勇一先生という方で、「心の傷を負った子供、反抗心が強い子供に接するとき①どうしたの? ②このあとはどうしたいの? ③じゃ、私はどうしたらいい?」を投げかけると子供たちは心理的安全性を保つ環境になります。自分で物事を判断でき、自分でスイッチを入れて自分で学んでいける“自律”を養える環境です。どんな状況にあっても自分を俯瞰し、自分がポテンシャルであるための仕掛けがつくれる“メタ認知”能力が携わってきます。「求めるばかり、人のせいにしてばかりの今の日本に圧倒的に欠けているのは当事者意識だと思う」、「これからの社会では問題解決力、問題発見力を育てる必要があると言われてるのに、教育の現場ではいまだに先生の言うことを聞きなさいと言って、課題をたくさん出しタスクだけをこなすだけの子供をつくっています。そもそもそういう教育を受けてきた人間が親になっているため悪循環のスパイラルからなかなか抜け出せずにいるのです」直接引用がいささか長くなりましたが教育の基本かと思えます。イノベーション魂を持った教育者がどんどん出てくるといいですね。何よりも子供たちと接する時間を多くとるために先生方の働き方改革ができることを願ってやみません。

◆ 「心に響く言葉」

全国高校野球静岡大会の開会式が7月2日行われました。選手宣誓の大役を担ったのは沼津工の中山主将。彼にとって生涯忘れられない経験となりこれからの人生の糧となることでしょう。監督と練った宣誓文には「この場に立てることの感謝」、「大好きな野球ができる幸せを当たり前と思っていない」、「次の世代へとバトンをつないでいけるようプレーする」、「ゲームセットの瞬間まであきらめない」など平凡ではあるがゆえに感動を与えるものでした。心に響く言葉はそういうものなのでしょうね。

◆ 「デジタルトランスフォーメーション」

過日のある講演会で「DX(デジタルトランスフォーメーション)は暗黙知を記録することこそベストだ。何でもかんでも記録するDXはちとちがう」とのスピーチがあった。

◆ 「製品について」

我が社の製品は、

- ①駆動系[モータ、アクチュエータ、シリンダーなど]、
- ②センサー系[ロードセル、レベル計、リミットスイッチなど]、
- ③知能・制御系[パネル]

の要素技術を備えた産業ロボット。言い換えれば、知能化された機械システムです。

◆ 「年と草を取る」

私はこの7月で74歳になります。ありがたいことにまだまだ元気です。社員皆さんの健康と安全を願って…床のモップ掛けをします。車道沿いの草や構内の草取りをします。いい会社になりますよう明日も一本でもいいからと思ひ草を取るつもりです。これは年を取った証拠でしょうか。ご安全に！

代表取締役社長 赤堀 肇紀